2011年3月31日発行

君津木更津歯科医師会報

— 第67号 —

平成22年度健歯児童生徒審査会　ポスターの部　第1位　袖ケ浦市立長浦小学校6年　髙品 里歩さん

目　次

任期満了にあたって …… 2
九都県市合同防災訓練 …… 7
第80回臨時総会 …… 8
学術講習会 …… 9
医療管理講習会・新年会 …… 10
口腔がん検診 …… 11
高齢者歯科健診 …… 12
事業所健診 …… 13
年末年始休日診療報告 …… 14
会員親睦旅行 …… 16
敬老・祝賀・忘年会 …… 17
麻雀大会 …… 18
ゴルフ関連 …… 19
新入会員紹介 …… 20
理事会報告 …… 21
ホームページ通信 …… 23
編集後記 …… 23

任期満了にあたって

君津木更津歯科医師会　会　長　　市　川　　昇

月日のたつのは早いもので、会長就任後２年が過ぎようとしております。歯科医師会の行事運営が滞りなく進んで、会長としての任期を終えられるのも山口専務をはじめ、鎌田、水野両副会長、理事役員の方々そして会員の皆様方のご指導、ご協力によるものと感謝しております。会員相互の親睦を深めながら、各委員会が各々に責務を遂行してくれたことに改めてお礼申し上げます。この伝統ある君津木更津歯科医師会を私のような者がお預かりして、どれだけ貢献出来たかはわかりませんが、その責務の重大さを痛感しながら、会務の執行にあたってまいりました。

振り返ってみますと就任当初から法人の移行を念頭に、まずは個々の会の事業が公益目的事業と認定を受けるかどうか検討し、移行前に出来るだけ事業を増やすよう口腔がん検診、高齢者歯科健診等を導入しました。事業予算獲得のため、他からの収入を考え、年末年始休日診療、事業所健診、広告収入、行政からの補助金等のアップを取り入れました。また一般法人に移行する場合、ボランティア的に行なっている会の事業を洗いだして公益目的支出計画の期間の短縮につなげるため予算を付けて継続事業とし10～15年で終了できるように、また公益法人の場合当会の福祉共済は1000名以下ですので保険業法には適用されませんが、現在のところ公益目的事業比率の算定には含まれます。将来算定から除外されるかは不確定ですが、この比率を60％以上になるように図って、23年度予算をつくりました。この予算書を執行して24年度中にどちらに移行するかを図り、25年３月に役員改選に併せて、新法人に移行すべきと考えます。どちらに移行するにしても問題点はありますが、10年前後で公益目的支出計画を終了できれば、まず一般法人に移行をしてみて問題が生じた時、または新制度の下で法人の運営に習熟してから公益に移行するのもひとつの方策と思います。

次に学校医の委嘱に関して主に木更津市、富津市においては10数年校医のない方が20数名おりましたが、小中学校で複数お持ちの先生方の御協力や行政や私立学校に増員の要請を図り、10数名の新たな配置を獲得できました。次年度は学校歯科医推薦の更新時期にあたりますが、県歯は推薦基準として新たに県立校においては複数校の推薦は行わない、委嘱期間内に７０才を迎えた方は次期の推薦は行わないと定めています。当郡市も行政に児童生徒350名に校医１人を配置するよう増員の要望書を出しておりますが、校医の無い残り10名弱に対して配置の検討も必要と思います。

県歯では資金管理運用の問題、また大きくは歯科医の需給問題や歯科医院経営不安等、歯科界には諸問題が山積しておりますが、全会員一丸となって努力してゆくことで問題解決と同時に将来の展望も開けると思いますし、当会の発展もあると信じます。会員皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げ、任期満了のご挨拶とさせていただきます。

副会長　鎌　田　　誠

まもなく２年の任期が終わろうとしています。市川会長のもと、フレッシュな新任理事、しっかりと仕事をこなす中堅の理事、みな一生懸命に会務を遂行してくれました。これも偏に会員の皆様のご協力によるものと感謝申し上げる次第です。私自身はほとんど力になれず、申し訳ない気持ちで一杯です。

これから近くには法人制度改革に伴う懸案があり、将来的には、構成年齢のアンバランスに伴う会の事業の再検討も必要となると考えられます。歯科医療をとりまく情勢は、相変わらず非常に厳しいものがありますが、会が組織として、社会的に果たさなければならない責務を全うするためにも、次期の執行部にも今期同様、会員諸兄のご協力をお願いする次第です。ありがとうございました。

副会長　水　野　信　義

役員任期が３年から２年になり、その任期も終わろうとしています。副会長という役職を無事に果たすことができましたことは会員の皆様、役員の先生方のご協力によるものと感謝申し上げます。

思えば、２年前、現執行部は法人制度改革というたいへんな課題を抱えての出発でした。この任期中は市川会長を中心に、この難しい難題を検討してまいりましたが、まだまだクリアをしなければならない問題がたくさんあります。

今後の会発展のために、次期執行部にも会員の皆様のご協力を重ねてお願いする次第です。２年間ありがとうございました。

専務理事　山　口　延　善

市川会長の下、２年間の専務理事の任期も無事大過なく終了することができました。

在任中は袖ケ浦市、木更津市での口腔がん検診、高齢者歯科健診などの新規事業を開始させていただくに当たり、各担当理事の先生方には大変ご無理をおかけしたかと思います。この場をお借りしてお礼申し上げます。

また来期には公益法人改革など難問が山積しております。会員諸兄・諸姉には更なるご指導ご協力をお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。

総務会計担当理事　青　木　浩　芳

市川会長のもと、会員の先生方のご指導、ご協力により、総務会計担当理事を努めさせて頂くことができました。また不慣れな運営にもかかわらず、提出させて頂いた議案を全て原案通り承認して頂き、ありがとうございました。

無事、任期を終了し、と言いたいところですが、今期の総務会計担当理事として最大の課題、公益法人制度改革の対応が完全とは言い難く、勉強不足と非力を思い知らされる毎日でした。次期執行部ではこの問題について、会員の先生方のご理解とご協力を得て結論を得なければなりません。

当会の発展のためにも、重要な、そして難しい選択となりますが、会員の先生方の更なるご支援、ご協力でよりよい結果を得られるものと信じております。

２年間お世話になったことを大変感謝して、任期満了のご挨拶とさせて頂きます。

生涯研修担当理事　成　川　芳　明

平成21年度から、生涯研修を担当させて頂きました成川です。２年間の任期を振り返って見ますと、想像以上に歯科医療とそれを取り巻く社会の変化が早かった事を実感致しております。このような中で生涯研修委員会は、郡歯会員が地域医療との連携を深め、また最新の医療情報に接することにより日常の診療を通じて、患者と地域医療に貢献出来る様な講演や研修を企画実行したいと考えてまいりました。

年２回の学術講習会、また平成22年の夏には学術講習会に代わりまして、君津・木更津歯科医師会担当のブロック別研修会を開催し多くの先生方に参加して頂いた事は、会員皆様のご助力ご声援のお陰であると強く感じております。生涯研修委員会を代表致しまして御礼を申し上げます。有難うございました。

社会保険担当理事　須　藤　正　明

社保担当理事の須藤です。つい先日就任の挨拶を書いていた気がするのですが、もう退任の２年が過ぎました。この２年の間、社保の仕事としてはレセプト請求の電子化への対応に追われ、また、今後もしばらくはレセプト電子化の移行期間となり会員の皆様の対応時期がそれぞれ異なるため、疑問点は早めに社保担当理事に相談されますようお願いいたします。私が社保担当理事として在任中レセプトの外側のことばかり取り扱っていたようで、本来の皆様のレセプトの中身を充実させるという仕事があまり出来なかったことは大変反省をいたしております。

ただ、２年間社保担当理事をやり終えられたことは、このような理事を助けてくださった社保委員会の皆様、そして、君津・木更津歯科医師会の会員の皆様のおかげです。

ありがとうございました。

地域保健医療担当理事　椎　津　裕　貴

この度、地域保健担当理事を退任するに当たり、一言挨拶申し上げます。平成21年４月より２年間にわたり、君津木更津歯科医師会の仕事にかかわらせて頂き、会員の皆様には、ご指導、ご鞭撻を賜り有難うございました。様々な歯科医師会の業務の中で、今回、地域保健の仕事に携わらせて頂きましたが、中でも口腔がん検診を立ち上げた事は、私の中でも、とても貴重な経験になりました。その折の、皆様の惜しみないご協力に感謝申し上げます。その一端に係わることが出来たのは、とても幸せに思います。有難うございました。又、歯科医師会の方や関係各位の皆様、検診者、行政の皆様の御意見を聞く中で当会の役割に対する期待や注文の大きい事を実感しました。今後の経済動向や政治の行方、公共事業のあり方、情報化社会の進展等、当会を取り巻く環境は大きく変化すると思います。そして当会の業務もますます重要性を増すと思います。これを良い方向へ向ける様、努力していく必要があるかと思います。そうなる様、今後は会員としても、行動してまいりたいと考えます。会の皆様の今後のご活躍とご健勝、歯科医師会のご発展を心から祈念申し上げて退任の挨拶とさせて頂きます。有難うございました。

学校歯科保健担当理事　小　松　利　典

学校歯科保健担当理事に就任させていただき、早２年が過ぎてしまいました。お蔭様をもちまして、至らぬことも多々あったとは思いますが、何とか無事に大役をこなすことができたのではないかと思っております。これもひとえに諸先生方からのご指導、ご鞭撻のおかげだと思っております。

また、当委員会の主行事であります健歯児童・生徒審査会におきましては会長はじめ、各担当委員会の諸先生方の多大なご協力の元、大船に乗ったつもりで安心して、私自身も非常に楽しみながら執り行うことができ、私の良い思い出ともなりました。

任期中、諸先生方にはひとかたならぬお世話になり、厚く御礼申し上げます。本当に有り難うございました。

産業保健担当理事　伏　居　教　男

産業保健担当理事を拝命して、前理事の診療室に各種の健診器材を受け取りに伺い、各事業所独自の健診の仕方について教授されることから、私の理事としての仕事が始まりました。前理事から、仕事内容について教えを受けている間、何度も冗談を交えながらゆっくりとした口調で話されていたあの笑顔が、今も脳裏に残っています。

１年目は無我夢中で、あっという間に過ぎてしまいました。２年目は１年目同様に、口腔がん検診会場、事業所健診会場、高齢者健診会場に車いっぱいの荷物を積み込み、ただひたすら雨の中、風の吹く中走りまくりました。各健診会場では、委員長をはじめ、健診慣れした委員の先生方に的確なアドバイスやさりげないお心遣いをして頂き、無事に健診を終える事ができました。

市川執行部の先生方、いつも笑顔で健診をしてくれた産業保健委員の先生方、さらには各会員の諸先生方に支えられたこの２年間は、私の歯科医師人生の財産です。本当にありがとうございました。

福祉担当理事　古　谷　隆　則

市川会長のもと、２年間福祉担当として会務に参加させていただきました。前理事の大溝先生により福祉委員会の仕事はスリム化されたにもかかわらず、引き継がれた１年目より、仕事の遅い私にとって過ぎる時間の早さに驚く毎日が始まり、水野副会長、鶴岡委員長、大溝先生ほかたくさんの人に助けられて何とか任期の終わりまでたどり着くことが出来ました。この間、市川会長の意向により福祉共済会費が半額にできたことは、わずかではありますが会員の皆さんの負担軽減になったことと思います。残念ながら今期限りで“福祉委員会”という名前がなくなり、また今後の会の方向性として会員相互の福祉の枠は徐々に縮小傾向になると思われますが、会員間の交流は途絶えることなく結束を固めて行ける会であり続けますように願っております。皆さん、ご協力本当に有難うございました。

医療管理担当理事　冲　津　光　久

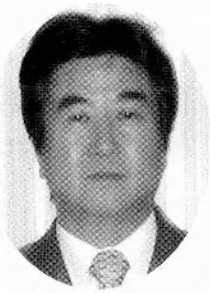
任期満了にあたり、一言ご挨拶申し上げます。医療管理委員会理事を担当させて頂きましたが、会員の先生方に有益で実のある活動ができたか振り返ってみると、力不足で十分であったとはいえないかも知れません。しかし、医療管理委員会所属の先生方のご協力を頂き、務め上げることができました。本年度はいろいろと守備範囲が広くなり、従来より出動も心なしか多かったようでした。会も法人改革の真っ只中にいるため、市川会長はじめ執行部の先生方の御苦労を垣間見てきましたが、若手の先生方も積極的に会務に参加し、よりよい君津木更津歯科医師会を築いて頂ければと念じております。終わりに、君津木更津歯科医師会の益々の発展と会員の先生方の御多幸を祈念し、御礼の言葉とさせていただきます。有難うございました。

広報調査担当理事　山　口　　究

２期にわたり広報調査委員会を担当させていただきました。過ぎてしまえば早かったような気もしますが、一つ一つの出来事を思い返しますと、やはり５年と言う歳月にはそれなりの重みを感じます。レセプトオンライン化、法人制度改革と時代が大きく変わろうとしているこの次期、執行部の一員として関われたことは、私の貴重な体験となりました。

市川会長をはじめ、大変なお力添えを頂きました執行部の先生方、広報調査委員会の先生方、そして会報発行にご協力いただいた全ての先生方に深く御礼を申し上げますとともに、簡単ではございますが退任の御挨拶とさせていただきます。

監事　細　井　系太郎



２年間監事を努めさせていただき、お蔭様で監事の任を全うすることができました。

歯科医療を取り巻く状況は非常に厳しく、これまで以上に会員の結束が必要になっております。次期執行部にも今まで以上にご協力をお願い致します。

最後に君津木更津歯科医師会の先生方のご繁栄とご多幸を祈念するとともに、会のご発展を願い、退任の挨拶とさせていただきます。

監事　石　井　　守

大過無く２年間を過ごすことが出来ました。これも諸先生方のご協力の賜物と感謝いたします。大変有り難うございました。

法人移行の問題は全会員にとって非常に大きな問題です。次期執行部は更に気を引き締めてかからねばなりません。理事、委員長などに積極的に若手を登用して、新風を吹き込んでもらいたいものです。

私事で申し訳ないのですが、脳細胞がだいぶ減少してきたなとつくづく思います。新しい事にとてもついていけなくなってきました。全く纏まりの無い文章で申し訳ないのですが、これで退任のご挨拶とさせていただきます。

第31回 九都県市合同防災訓練

まだまだ猛暑の続いていた去る平成22年９月１日㈬午前10時から小糸川漁港隣接地（君津市西君津地先）において第31回九都県市合同防災訓練が行われました。

現在千葉県を含む九都県市（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市）ではある程度の切迫性を有していると指摘されている首都直下の地震、いつ起きても不思議ではないとされている東海地震をはじめとする大規模地震、さらには風水害や大規模事故災害など多種多様な災害の発生が懸念されています。

防災訓練は、これらの災害を想定して行うものであり、県民、防災関係機関、行政機関、ボランティア団体等における災害応急対策等の準備・連携状況の検証・評価を行い、災害対策基本法、石油コンビナート等災害防止法、地域防災計画等の円滑な運用などの防災施策の充実・強化に資するとともに、県民一人ひとりの防災意識・防災行動力の向上を図り、もって県民の生命、財産を災害から守り、安全で安心な生活を確保することを目的とするという趣旨で行われました。当日は千葉県・君津市・㈶千葉県消防協会の主催のもと、約200機関、8000人もの参加を得て行われました。

訓練想定として、９月１日㈬訓練開始時刻に、千葉県君津市を震源域とする直下地震が発生し、君津市では震度６強が観測され、市内全域では甚大な被害が発生し、千葉県地震被害予測システムから君津市では死者数143名・負傷者1303名・損壊建物等14,918棟という被害予測（12時現在想定）のもと、訓練が行われました。

我々歯科医師会は以下の訓練担当を依頼されました。

ア　応急救護訓練…応急救護所においてトリアージ、応急救護を行う。

イ　身元確認訓練…県歯科医師会、君津木更津歯科医師会は君津警察署と連携して身元確認訓練を行う。

ウ　現場救護所運用訓練…顎顔面等の負傷者に対し、応急処置を施すとともに後方医療機関への搬送指示を行い、ビーバー号で避難住民の歯科疾患治療を行う。

訓練には千葉県歯科医師会から浅野会長・浅井担当理事をはじめとして９名の先生が、また当君津木更津歯科医師会からは市川会長以下、三枝（冨）、冲津、原、高橋（晃）、鎌田の６名の会員が参加しました。

当日は正午の発災に先立ち、11時から各部門ごとに主催側から訓練内容の説明・最終確認がなされ、トリアージおよび軽症、中等症者担当の組み合わせが部門リーダーのもと決定されました。消防、自衛隊のヘリや自衛艦、救急車の行き交う中、43名の集団避難の被災者、10名の倒壊家屋からの被災者および７名の被災車両からの被災者が救護所に到着し、各自役割に従い、迅速な対応を行い、午後２時過ぎ無事訓練終了となりました。

個人的には今回訓練に参加させていただき、大変貴重な経験となりました。

ただ実際の大災害のもとでは、私たちには果たしてどれだけのことができるのか少々不安に思えることもありました。

また費用弁償を伴う防災協定の締結の難しさを痛感したことも事実です。

ともあれ、いろいろご指導、ご協力いただいた災害警察歯科の先生方をはじめとする県歯の皆様そして当日出動いただいた会員の皆様に感謝申し上げます。

（鎌田　誠　記）

第80回 臨時総会

平成23年１月22日㈯午後２時より、ホテルロイヤルヒルズ八宝苑において、第80回臨時総会が開催された。山口延善専務理事による司会進行のもと、鎌田誠副会長の開会の辞により始まり、点呼において出席者47名、委任状提出54名にて定款第22条の規定を満たし本総会は成立した。

物故会員への弔意として、平成22年７月４日にご逝去された勝呂至孝先生への黙祷が捧げられた後、挨拶にて市川昇会長より本臨時総会開催の主旨説明、日歯会長選挙に対する千葉県予備選挙への御協力のお願いがあった。

続いて議長選出へと移り、執行部一任の声により中村幸成顧問が選出され、議事録署名人には、議長一任の声により神由紀彦先生、茂田圭弘先生が選任された。

以下、報告へと移る。市川会長より「平成22年度会計基準の変更に関する件」について報告された。本件は議案として今回の臨時総会に提出予定であったが、行政への財務報告書の提出期限が本年１月17日となったため、昨年11月26日発送文書通達の通り、理事会での先決事項として従来の「昭和60年度基準」から「平成20年度基準」に変更のうえ提出した旨が報告された。これは平成25年度の新法人への移行に対応すべく、昭和60年度基準（一般会計・本会基金積立金・会館営繕積立金・企業健診特別会計・職員退職積立金）の分類から、平成20年度基準（一般会計・収益事業会計・福祉共済会会計）へと変更したものである。

続いて協議となる。「法人の移行に関する件」として市川会長より配布資料に基づき、平成25年11月30日を最終期限とした新法人への移行について説明され、会員より一般法人、公益法人の選択に際し、税制上の違い、事業運営の自由度、行政との関連、会費の運用性、移行後の公益から一般または一般から公益への変更の可否等について質問・意見があった。

今後の方向性として、事業の公益性を考慮した平成23年度予算の立案、事業内容検討（案として福祉委員会を特殊歯科委員会と改称し、事業を再編する等）を行い、24年５月決算により公益法人もしくは一般法人への移行を判断、決定し移行申請する事となる。

それぞれにメリット、デメリットがあるが、最終期限までに公益法人または一般法人への移行申請が行われなければ解散となる。タイムスケジュール的には既に待ったなしの状態であり、法人制度改革については内容が複雑で非常に分かりづらいが、今後会員一人ひとりが熟考のうえ結論付ける必要があると思われる。

午後３時30分、水野信義副会長による閉会の辞により、散会となった。

（山口　究　記）

学術講習会

平成22年12月４日㈯午後３時から東京ベイプラザホテルにおいて、平成22年度第２回学術講習会が開催されました。講師に千葉県歯科医師会医事処理委員会担当理事の浅井澄人先生をお招きして、「最近の医事紛争の動向」という演題でお話しして頂きました。

ここからは、お話しして頂きました内容について講師の浅井先生に代わり、簡単にまとめて書かせて頂きます。

医事処理委員会の活動内容は、以下のようなものがあります。

○会員からの案件の処理
○訴訟に対する弁護士との連携
○医療トラブル防止のための情報提供
○「もしもしお口の何でも相談」への対応

電話相談は毎週木曜日の午前10時～午後４時に行われていて、毎週５～10件の電話相談があります。また、会員から寄せられる案件は毎年30～40件ほどあります。

ここ数年、医療トラブルが激増していて、その中でもインプラント治療によるトラブルは非常に多くなっています。自費補綴については、10年間以上の使用に耐えられる事。また、抜髄処置やインプラント治療については90％以上の成功率が基準というのが司法における判断の実情となっています。インプラント治療は事前の診断ミスによるトラブルが多く、刑事告訴される危険性も高くなってきていて、ＣＴ撮影による事前診断は必要不可欠な時代になってきています。

近年、検察審査会の機能が強化され、従来までは刑事告訴になじまなかった医療トラブルが、刑事事件として扱われる可能性が高くなってきました。また、ＡＤＲ（裁判外紛争解決）という機関が設立され、裁判を行わずに医事紛争の解決（調停）が行われるようになる反面、患者が正当な権利を行使しやすくなっています。

医療トラブルのほとんどは特定の事例から起こるのではなく、日常行っている普通の臨床の中で発生しています。したがって、そのようなトラブルに何時、われわれが遭遇してもおかしくないことを理解しなければなりません。

医療トラブルを予防する方法としては、以下のようなものがあります。

○記録（カルテ記載）をきちんとする。
○医療安全対策を万全にする。
○説明責任を果たす。
○患者のクレームに真摯にこたえる。
○前医の処置に対する批判をしない。

以上となりますが、その他、実際に起こった事例や裁判所の判例になったケースなどを紹介して頂きました。最後に、「医事紛争、明日は我が身の臨床医」という言葉を聞いて、私自身も医療トラブルにならないように日ごろから心がけるように注意しなければならないのだと思いました。

（勝見　雅也　記）

医療管理講習会・新年会

平成23年１月22日㈯、ホテルロイヤルヒルズ八宝苑にて前市川市長・千葉光行先生に「これからの歯科医療と地方自治での取り組み」というテーマでご講演していただきました。

千葉先生は東京歯科大学を昭和43年に卒業され、平成９年から21年12月まで12年間、市川市長をされていました。

講演内容は、第一次ベビーブームの団塊の世代での高齢化を迎えて、今後第二次ベビーブームの方々が60歳になる平成25年以降における真の高齢化社会においては、これまでの社会システムを変更する必要が求められている。そこで地方自治体と地区歯科医師会が、どのような連携と何を施策の上で要望していくことが大切なのかを話していただきました。

まず、歯科医療の問題点については、

１．医療費における歯科医療費の割合は、昭和30年で全体の13％が、平成19年では7.3％に減少。
２．子供の虫歯は昭和59年の4.75本から昭和21年には1.4本に。
３．歯科医師数の推移は、昭和59年では人口10万人当たり52.5人、平成20年77.9人であり、平成37年には91.1人になる予測。
４．歯科医師過剰と歯科大学定員割れ（17校中11校）。
５．歯科衛生士の登録数に対する就業率が47パーセントと低い。
６．歯科技工士の高い離職率と高齢化。

などを挙げられました。

そして市川市では、歯周病健診、妊婦歯科健診、二十歳の歯科健診、在宅寝たきり老人歯科保健推進事業、個別口腔がん検診、児童の咬合検査や唾液細菌検査などが行われていると紹介されました。

これからの地方自治における歯科のあり方については、

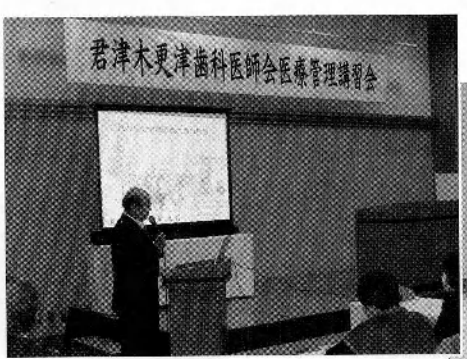
１．各ライフステージに応じた効果的な口腔保健活動を、生涯にわたり展開する。
２．自治体における新たな財政支援。
３．特定健診、企業健診などの条例の策定。
４．障害者(児)や要介護者、有病者（入院患者）などの口腔保険医療サービスの確保。
５．食育の重要性を訴える。
６．成人に対する歯科健診、高齢者への口腔管理指導。
７．地域における口腔ケアの病院間連携。

などについて説明されました。

また、歯科事業の役割の重要性と、地区から県、国へ働きかけることが重要であると話されました。

講習会終了後、同ホテル内にて講演会講師の千葉光行先生、衆議院議員・水野智彦様、衆議院議員・中後淳様、千葉県議会議員・石井ひろ子様をお迎えし、新年会が開催されました。

（椋棒　正樹　記）



口腔がん検診 ～木更津市～

昨年度の袖ケ浦市に続き、今回は木更津市において、口腔がん検診が平成22年10月21日㈭開催されました。地域保健医療、生涯研修、医療管理、産業保健、学校歯科保健の委員会が中心となり、協力頂ける先生方を募りメンバーを選出しました。昨年経験された先生が殆どでした。応募は木更津市の広報にて行い、往復ハガキにて申し込んで頂く様にしました。その結果、227名の希望者がおり、全員受診してもらう様にしました。検診は１次、２次の２回行い、１次診査は、当歯科医師会会員の10名の先生により予診、問診をとり、２次診査は千葉大学医学部口腔外科医・丹沢教授を始めとする４名の専門医にて検診されました。又、受診者全員に受診結果を手渡しました。当日の実際の受診者202人に対して、紹介状を手渡したのは16通です。その内容は以下の通りです。

紹介状16通、千葉大学医学部付属病院１通、君津中央病院15通

紹介状内容（傷病名）

舌痛症	千葉大学医学部付属病院
口蓋隆起、下顎隆起	君津中央病院
左顎下腺腫瘍の疑い	君津中央病院
舌炎	君津中央病院
右口角口唇血管腫 or 静脈血栓	君津中央病院
舌尖部良性腫瘍	君津中央病院
下口唇粘液嚢胞及び両側下顎骨隆起	君津中央病院
菱形舌炎	君津中央病院
舌白板症	君津中央病院
舌炎症（舌尖部）	君津中央病院
顎関節症	君津中央病院
右頬粘膜扁平苔癬の疑い	君津中央病院
45　舌側歯肉アフタ様病変	君津中央病院
右頬粘膜悪性腫瘍の疑い	君津中央病院
右舌脂肪または筋腫の疑い	君津中央病院
左舌血管腫の疑い	君津中央病院

今年は２年目ということもあり、検診の流れがスムーズに行われたと感じております。これも、木更津市市民の皆様、木更津市職員の方々、千葉大の先生方、歯科医師会の先生方の御協力の賜物かと思います。一人ひとりに感謝申し上げます。来年度も継続していく予定です。協力してくださる先生にはお手数をおかけしますが、宜しくお願い申し上げます。有難うございました。（椎津　裕貴　記）

高齢者歯科健診

本年度からの君津木更津歯科医師会の新規事業として平成22年11月10日に高齢者歯科健診を行いました。

今回は木更津市の社会福祉協議会に協力していただき木更津市、岩根地区の高齢者サロンにお邪魔しての健診となりました。

健診受診者の方々ですが、普段は新御堂（お寺）で朝９時からお昼の12時までゲームをしたり、何か作ったり、お話をしたりというサロン仲間だそうです。

新御堂ですが、お寺ということで、朝から葬儀をやっていましたので、会場設営もばたばたした感じにはなりましたが何とか予定通り開始することができました。

約８畳ほどの部屋でドクター４人、衛生士４人、市の関係者３～４人ぐらい、サロンの方２～３人、受診者６人のだいたい20人以上の人口過密状態で健診です。

健診を受ける方々は皆さん不安そうな顔をされていましたが、サロンの代表の方から「今日は健診です。お口の中を削ったり、いじくりまわしたりしません」の一言でだいぶ落着かれた様子でした。

健診内容は高齢者が対象ということで、一般健診とは多少違った検診をしていきます。

検査するものとしては歯式をとり、残存歯数、機能歯数（噛む歯の数）を調べ、齲蝕、歯肉、口腔乾燥、開口障害、食物残渣、歯垢、口臭、清掃用具、嚥下機能、RSST、オーラルデイアドコキネシス、頬の膨らまし、舌運動、などなど。

要するに歯の健診というよりは口腔内状況のチェック、清潔度、飲み込む機能、口唇の機能検査というところです。

今回は高齢者健診ということでしたが、比較的元気な方々の健診だったためか　耳が遠いとか、痴呆の症状があり健診できない、一人では歩くことができないといったことはなく健診自体非常にスムーズにできたと思います。70から85歳ぐらいで歯数が28本以上の方が何人かおられました。

また、今回予定していた受診予定者以外にサロン内で受診したいという方が多数いたため、最終的に受診者が21人になり大盛況でした。
健診が終わって最後にサロンの方、木更津市の社会福祉協議会の方からは本当に有意義な検査をやっていただきありがとうございましたという言葉をいただきました。

来年は他の市で高齢者歯科健診が行われるかは未定ですが、視察に来ていた他の市の担当者も高齢者の方々が楽しそうに健診を受け、衛生士の話を聞き、Pa・Pa・Pa・Ta・Ta・Ta・Ka・Ka・Kaの発音、舌の運動を楽しそうにされているサロンの方々の生き生きとした姿をみてよい感触を持たれて帰られました。

当歯科医師会としては初めての事業ということで何かと至らなかった部分が多々あったと思いますが盛況のもとに無事、健診することができました。

応援に駆け付けてくれた鎌田副会長はじめ山口専務、原先生（県の地域保健医療委員で、高齢者健診の素案を作りました）、いろいろご指

導ありがとうございました。

もし身近に高齢者の方がいたら、やってみてはいかがでしょうか？

〈RSST〉

30秒間に飲み込むことのできた回数を調べるもので、検査方法は喉仏のところに指を添え、唾を飲み込んでもらって喉仏の上下運動の回数を記録します。健康な方は30秒間で７～８回程度の飲み込みが可能だそうです。３回未満なら飲み込みが衰えているということのようです。

〈オーラルデイアドコキネシス〉

パ・タ・カそれぞれ10秒間に言える回数を測定しそれを１秒間に換算します。

Pa＝口唇機能の低下

6.4回／秒が健康な方、回数が少ないと唇をしっかり閉じることができず涎の垂れやすい口元

Ta＝咀嚼時の舌の動きの低下

6.1回／秒Ta・Kaに関して言えば回数が少舌が上手に使えていない

Ka＝嚥下力・喀痰力の低下

5.7回／秒特にKaの回数の少なく、はっきり聞き取れない場合は嚥下機能の衰えている可能性あり。

検査方法はPaならPa・Pa・Pa・Pa・・・・と10秒言えるだけ言います。

記録者はストップウォッチを持ちながら、白紙に筆記用具でドットを10秒間打ちます。その数を10で割るという方法です。

（茂田　圭弘　記）

事業所健診

袖ケ浦市役所

平成23年最初の企業健診が１月20日㈭に行われました。今回の健診は袖ケ浦市役所です。36名の方が受診されました。

私が担当した方はおそらく約半分の18名くらいだったと思いますが、その中でカリエスがトータルして２本しかありませんでした。基本的にはわずかな着色と歯石が少々。確かに予防の時代ですから、こういう方々が多数いらっしゃるということは非常に良いことだと思います。

医科でも歯科でもそうですが、健診をすることにより早期発見ができ、早期発見ができれば治療時間、治療費の節約ができます。もちろん痛い思いだってあまりしないで済みます。要するに、健診をされる方は長期的に見ればお金と時間がかからないということです。

ではこの状態が袖ヶ浦市役所の皆さんの口腔内を反映しているのでしょうか？袖ヶ浦市役所の人々はほとんど虫歯がないのでしょうか？

私は違うと思います。毎年思うことなのですが、口腔内がきれいな方ほどきちんと健診を受けられると思っています。今後我々としては、咬合崩壊、多数歯のカリエス、重度の歯周病、本当に健診したほうがよい方に、いかに来ていただけるかを考えていく必要があると思います。

（茂田　圭弘　記）

年末年始休日診療報告

本年度の年末年始休日診療も会員の先生方の御協力をいただき無事執り行うことができました。この書面をおかりして諸先生方に心より御礼申しあげます。

患者総数は平成20年度、21年度と比べ減少しておりますが、本事業が4市の住民の方々に十分浸透しているものと思われます。これは、受診患者さんの多くが4市の広報誌やホームページから各先生方のところを受診したことからも伺えました。本事業は今後も君津木更津歯科医師会の事業として継続されてゆくものですので、会員の先生方におかれましては、今後もお声がかかりましたら可能な限り御協力よろしくお願いいたします。

（冲津　光久　記）

平成22年度年末年始休日当番診療状況報告

	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日
木更津市 35名	太田歯科診療所 9名	渡辺歯科医院 5名	長谷部歯科医院 10名	瀬戸歯科医院 11名
君津市 15名	君津歯科医院 3名	おきつ歯科医院 1名	原歯科医院 2名	かわさき歯科 9名
富津市 14名	宮田歯科医院 1名	平川歯科医院 4名	よしみ歯科クリニック 6名	熊切歯科医院 3名
袖ケ浦市 30名	ハナザワ歯科クリニック 7名	近藤歯科クリニック 3名	加藤歯科医院 10名	麦野歯科医院 10名

患者総数　94名

（参考）　14年度117名　15年度122名　16年度 77名　17年度111名
18年度 80名　19年度 82名　20年度135名　21年度102名

●どのような理由で来院されましたか

	木更津市	君津市	富津市	袖ケ浦市	計
Ｐｕｌ	4	1	3	2	10
Ｐｅｒ	5	4	2	15	26
Ｐ急発	10	1	1	3	15
外　傷	3				3
Perico	1	3	1	2	7
Ａ．Ａ		1			1
Ｇ．Ａ	3			1	4
義歯関係	1		2	1	4
脱　離	6	3	2	3	14
その他	7	2	3	3	15

●どちらで休日当番を知りましたか？患者さんへ伺ってください

各市へ問い合わせ	4	各市広報誌	36	４市ホームページ	58
消防署	3	新千葉新聞		房総時事新聞	
房総ファミリア新聞	19	房総新聞		毎日新聞	
朝日新聞		産経新聞		その他	15

会員親睦旅行

平成22年10月10・11・12日の２泊３日で君津木更津歯科医師会の会員親睦旅行が行われました。10年ぶりの２泊３日の旅行で、今回は最近話題の多い沖縄方面で企画を検討、結局宮古島と沖縄本島を目的地に選びました。参加者は15名でした。初日は木更津駅東口に朝４時50分集合にもかかわらず、また大雨の中でも誰一人として遅れることなく、無事にバスで羽田空港へ向けて出発しました。羽田空港に到着すると、なんとまあこんな朝早くから多くの人が集まっている光景なんか見たことがない田舎ものとしては第一の驚きどころでした。飛行機に乗り、雲の上へ出てしまえばそこからは快晴です。那覇で乗り継ぎ宮古空港へ到着。ちなみにこの島出身の砂川直俊先生以外は全員はじめての上陸作戦でした。ところで皆さん、宮古島のシンボルは何かご存知ですか？サシバです。前装冠ではありませんよ。鳥です。鵰と書きます。はやぶさ（普通は隼ですが）とも読むようです。中型のタカで渡り鳥です。宮古島はサシバの渡りの中継地点として日本最大の地であり昔から島の人との関わりが深いそうです。しかし残念ながら自然破壊の影響で数が減少し、今では捕獲が禁止されています。宮古空港の建物はこのサシバが羽を広げた姿をイメージしたデザインとなっているそうです。宮古そばで早めの昼食をとりバスにて観光（探検？）に出動です。初日は宮古島中心のコースでした。のどかな雰囲気のこの島には空港周辺以外は信号にお目にかかることはまずなく、それはそれは青くきれいな、まさに“南国の海にきたぞ～”という景色を見ながらの快適なバスでの移動です。来間島の高台からの景色を楽しんだあと、グラスボートで海中のサンゴや青や黄色のお魚を見たり、東平安名岬の灯台にも登り、さらにマングローブの観察も興味深いものでした。夕食では何色の魚料理が出てくるのか少しわくわくしましたが、残念ながらそれはなく、宮古料理と泡盛で初日の疲れを癒しました。２日目は皆前夜の疲れ？もなく伊良部島、下地島へフェリーで向かいました。伊良部島といえば女優の仲間由紀恵さんの出身地でもあり、美人のてんこもりの島かと期待しての出発でした。下地島ではきれいな景色の中に突然3000m級の滑走路が現れ大きなジェット旅客機のタッチ＆ゴーの訓練も間近で見ることができました。ちょうどこの時に滑走路の向こう側から暗い雲と激しい雨がどんどん近づいてきて我々の上を通り過ぎました。雨降りの境目がはっきりわかるスコールとの遭遇も堪能できました。実は行きのフェリーで私は荷物を置き忘れてしまいまして、さてどうしようかと思っていましたところ、帰りのフェリーに乗ってみると私が座っていた場所に荷物がそのまま置いてありました。なんとまあのんびりしていいところなのでしょう、と微笑んでしまいました。お昼過ぎに宮古を離れ那覇に入りました。宮古とはうって変わって都会です。また空港を出るとすぐに海沿いに米軍の領地があり、港にはとても大きな輸送船が停泊し、何をどこまで輸送するのか、昨日の雰囲気とのあまりの違いに最近の沖縄問題が頭に浮かびました。市内のホテルに到着し一息ついたあとは沖縄料

理です。途中から琉球舞踊がはじまり、最後には皆で安里屋ユンタ（皆さんご存知の　～チンダラカヌシャマヨ～　　死んだら神様よ　ではないそうです　という歌です）を皆で歌って踊って楽しい時間を過ごしました。最終日は夏のような暑さの中、まず2000年の九州・沖縄サミットの会場にもなった首里城を訪れました。ちょうど改修工事中でちょっと残念でしたが鮮やかな色使いの荘厳な雰囲気を堪能しました。さらに国際通りに移動、３日連続の沖縄料理の昼食には皆さんのお腹はちょっとお疲れ気分でした。食後は公設市場で島ラー油を探したり、豚の頭と記念写真を撮ったり、お土産を探したりゆっくりのんびり見て回ってから空港へ向かい帰路につきました。今回２泊３日でしたが、仕事から離れることが出来たことでとても贅沢をした気分になれました。翌日からはまた厳しい現実でしたが…旅行の間、天候に恵まれたこと、また無事に終わったことは参加してくれた皆さんのご協力のおかげと感謝しております。また今回大変お世話になりました砂川先生には感謝の気持ちでいっぱいです。この場を借りて御礼申し上げます。

（古谷　隆則　記）

敬老・祝賀・忘年会

平成22年度君津木更津歯科医師会　敬老・祝賀・忘年会が12月４日㈯、東京ベイプラザホテルで盛大に開催されました。前日は12月なのに台風が来たかのような悪天候でしたが、当日はみごとな日本晴れとなりました（出席者は会員69名、来賓３名、講習会講師１名の73名でした）。今回、敬老の先生は、鈴木寛先生、高木大和先生、和田勝先生、大澤憲二先生の４名が出席され紹介されました。お元気なお顔を拝見するとまだまだ負けてはいられないという気持ちにさせられます。次に国保功労　連合会理事長表彰を山口延善先生と大野清美先生が、また学校歯科医功労　県歯会長表彰を鎌田誠先生、山下博先生、近藤博之先生、平山政彦先生、原比佐志先生、高橋晃先生の６名が受賞されたことを報告、各先生方が紹介されました。

続いて市川昇会長の挨拶があり忘年会の始まりです。来賓には千葉県歯科医師会会長・浅野薫之先生、衆議院議員・浜田靖一様、千葉県歯科医師国民健康保健組合理事長・佐瀬俊之先生に出席していただきご挨拶を頂戴しました（千葉県歯科医師連盟会長・渡邉敏弘先生は体調不良のため欠席となりました）。中村幸成先生の乾杯の音頭で講習会からの疲れを吹き飛ばすかのように気合いが入り、和やかに、またにぎやかに宴会の時間が流れました。途中は不正者続出？のビンゴゲームで豪華な賞品に会場のあちこちから喜びの声をたくさん頂きました。最後は水野信義副会長の関東一本〆で閉会となり、ホテル内の二次会会場（エリア）へ場を移し、話の続きや歌で楽しみました。最後に参加していただきました多くの先生方に感謝いたしますとともに、すべての会員の皆さんのご多幸を祈念いたします。（キーワードは、“うがいはお～”です。わかりますか？）

（古谷　隆則　記）

麻雀大会

11月10日㈬ＰＭ７：００～、16名の会員でスタートする予定だったのですが、当日の午後１名の会員から「今日参加出来なくなりました」と連絡が入り、（エ～!!）どうしたらいいのという感じで、仕方なく東京歯科大学から研修に来てくれている川上先生を無理やり参加させ人数を合わせてスタートしました。

（研修医川上和久先生の感想）

麻雀大会に参加させていただきありがとうございました。麻雀は、ほぼ初めてで「ドンジャラ」しかしたことが無かったのですが、テレビゲームや携帯のゲームなどでやった事があったので何とかなるだろうと思いました。

しかし、いざ始まると役ハイを捨ててしまう、親が誰かわからないなど失敗ばかりでした。何とか迷惑をかけながらも３局楽しく行うことができました。

父と同じくらいのお歳の先生方にまじって色々な話をしながら麻雀をさせていただいて感じた事は、私も含め若い先生方が麻雀をやらなくなったことです。

麻雀をしながらわいわい話すというコミュニケーションの場が少なくなってきているとある先生はおっしゃっていました。

４人が顔を合わせて、夢中になりながら対局し、談話をする麻雀はすばらしいコミュニケーションの場であると思います。

このような機会を大切にして、たくさんの先生とお話をし、さまざまな事を吸収して早く一人前の歯科医師になりたいと思います。

今回は、突然の参加でしたが、優しく接していただきありがとうございました。

とても楽しむ事ができました。

（東京歯科大学114期　川上和久　記）

～上位入賞者は、以下の通りです～

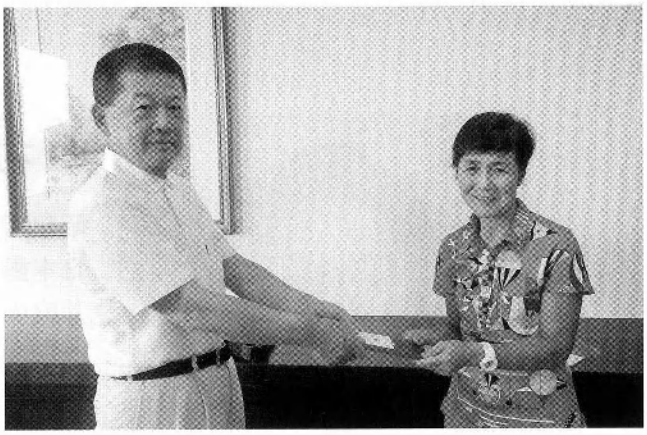
優　勝	渡　邉　和　彦	13ポイント
2　位	鈴　木　芳　則	13ポイント
3　位	藤　井　一　夫	11ポイント
4　位	地　曳　貞　二	10ポイント
5　位	水　野　信　義	9ポイント
6　位	小　竹　和　己	9ポイント
7　位	細　井　系太郎	9ポイント
8　位	市　川　　昇	9ポイント

年に１度の楽しい時間も表彰式と記念撮影でお開きとなりました。

（渡邉　和彦　記）

芝楽苦会ゴルフコンペ

平成22年
9月2日



平成22年９月２日アバイディング・ゴルフソサエティにて、芝楽苦会ゴルフコンペが開かれました。今回は芝楽苦会初開催の大変な難コースで、皆様、苦労されていました。そんな中、みごと優勝を奪ったのは、ゴルフ同好会のお二人のマドンナの内のお１人であります高橋千晶先生でした。

以下その結果を報告します。

（須藤　正明　記）

順　位	氏　　名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優　勝	高　橋　千　晶	55	51	106	34	72
2　位	市　川　　昇	43	42	85	10	75
3　位	鶴　岡　隆　行	43	39	82	5	77
B　G	今　井　香　樹	41	39	80		

三郡市ゴルフコンペ

平成22年
10月7日

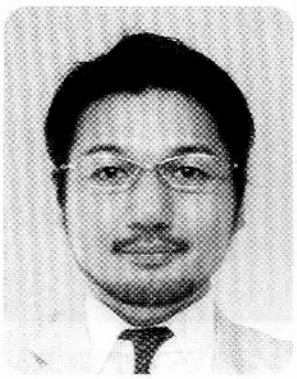
平成22年10月７日天ケ代ゴルフ倶楽部にて市原歯科医師会幹事の下、三郡市ゴルフコンペが開かれました。穏やかな秋空の中、他郡市の先生との交流を深めながら皆様楽しくプレーされていました。

今回は残念ながら優勝・準優勝は他郡市の先生に取られてしまいましたが、わが郡市の加藤先生が、ベスグロで３位に入りました。以下その結果を報告します。

（須藤　正明　記）

順　位	氏　　名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優　勝	池　田　一　郎	48	54	102	36.0	66.0
2　位	渡　辺　哲　広	47	42	89	19.2	69.8
3　位	加　藤　和　幸	40	42	82	12.0	70.0

新入会員紹介



中村（ナカムラ）　武仁（タケヒト）

昭和52年３月22日生
日本歯科大学歯学部　平成14年卒
診療所　中村歯科医院　袖ケ浦インプラントセンター
〒299-0257　袖ケ浦市神納１－７－５
TEL 0438－62－4849
FAX 0438－62－4745
自宅　〒292-0038
木更津市ほたる野４－12－２
リビングタウンほたる野A102
TEL 0438－97－7080

皆様はじめまして。中村歯科医院の中村武仁と申します。

この度、君津木更津歯科医師会に新規入会させて頂きました。

袖ケ浦に生まれ育ち、日本歯科大学卒業後は、埼玉県志木市の医療法人慈皓会ファミリー歯科医院での勤務を経て、2009年１月より父のもと、袖ヶ浦市の中村歯科医院に勤務しております。補綴と外科が専門です。

日々の診療の傍ら、昨年東北大学大学院歯学研究科口腔システム補綴学分野に入学し、月１～２回のペースで仙台まで通学をする学生でもあります。歯科医療技術の日進月歩に対応すべく、遅れを取ることの無いよう必死に勉強をする毎日です。

特技はサッカー。小学生の頃からサッカーに明け暮れ、中学・高校・大学のサッカー部に在籍しておりました。

諸先輩方と共に、地域治療活動や公共福祉活動を通した地域貢献が出来ればと考えております。

若輩者ではございますが、今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

理事会報告

第6回理事会

平成22年10月6日㈬
八幡屋　午後7時～
議事録署名人　伏居理事・古谷理事

一．開会　　水野副会長
二．挨拶　　市川会長
三．報告
1．平成22年度「郡市児童虐待防止担当者連絡協議会」及び「児童虐待防止講演会」
小松理事　　8月26日㈭
2．新公益法人会計基準に関する講演会
市川会長　　8月26日㈭
3．第31回九都県市合同防災訓練千葉県会場訓練　　鎌田副会長　9月1日㈬
4．摂食嚥下指導事業担当者会議
平成22年度第1回摂食嚥下指導症例検討研修会　　冲津理事　9月12日㈰
5．郡市会長連絡協議会
市川会長　　9月16日㈭
6．第143回臨時代議員会
鎌田副会長　9月16日㈭
7．きみつあゆみ園摂食嚥下指導
冲津理事　　9月16日㈭
8．鈴木洋邦君津市長選立候補者陣中見舞い
鎌田副会長　9月16日㈯
四．協議
1．新入会員承認　　中村武仁（袖ケ浦市）
2．会員親睦旅行最終確認
10月10日～12日　古谷理事
3．特別支援事業（口腔がん検診）について
10月21日　椎津理事
4．高齢者事業の歯科健診について
11月10日　伏居理事
5．学術講習会について
12月4日　成川理事
6．救急薬品配布について　　成川理事
7．その他
○公益法人改革について　　市川会長
○麻雀大会について　　古谷理事
○レセプトオンライン化説明会について
須藤理事
○年末年始休日診療当番について
冲津理事
五．閉会　　鎌田副会長

第7回理事会

平成22年11月6日㈯
八幡屋　午後7時～
議事録署名人　冲津理事・山口(究)理事
一．開会　　鎌田副会長
二．挨拶　　市川会長
三．報告
1．鈴木洋邦候補出陣式
鎌田副会長　10月17日㈰
2．第144回代議員会
鎌田副会長　10月21日㈭
平成21年度収支決算、現有債権について等
3．木更津市口腔がん検診
椎津理事　　10月21日㈭
受診者202名
4．平成22年度君津木更津医師会主催「日医認定産業医研修会」
中高年労働者の腰痛や転倒災害の防止対策　　伏居理事　10月28日㈭
5．平成22年度第1回袖ケ浦市認知症地域支援体制構築モデル事業検討委員会
近藤袖ケ浦市部会長　　10月29日㈮
6．医師会ゴルフコンペ
市川会長･渡邉和彦先生参加 10月31日㈰
7．君津地区・地域脳卒中リハ連携システムモデル事業協議会
市川会長　　11月2日㈫
8．平成22年度公益法人の事務担当者講習会
岩崎事務員　11月2日㈫
9．公益法人制度改革に伴う基礎診断コンサル結果についての説明会
市川会長・青木理事　11月4日㈭
10．平成22年度君津福祉健康センター運営協

議会　　市川会長　11月５日㈮

四．協議

１．社保講習会･学術講習会･敬老祝賀忘年会
須藤理事・成川理事・古谷理事
12月４日㈭　東京ベイプラザホテル

２．救急薬品配布についての報告
成川理事

３．高齢者事業の歯科健診について
伏居理事

４．医療管理講習会・新年会について
冲津理事

５．公益法人改革について　市川会長

五．閉会　水野副会長

第8回理事会

平成22年12月１日㈬
八幡屋　午後７時～
議事録署名人　青木理事・成川理事

一．開会　水野副会長

二．挨拶　市川会長

三．報告

１．高齢者歯科健診・歯科保健啓発事業
伏居理事　11月10日㈬
健診人数21名

２．「木更津市要保護児童対策協議会」代表者及び実務者会議（合同会議）
水野副会長・岩崎事務員　11月10日㈬

３．きみつあゆみ園摂食・嚥下指導
冲津理事　11月11日㈭
指導対象児６名

４．がん医療均てん研修会（於君津中央病院）
市川会長・古谷理事　11月19日㈮

５．第24回君津木更津糖尿病懇話会
成川理事　11月17日㈬

６．介護保険認定審査会　四市全体会議
冲津理事　11月19日㈮

７．平成22年度警察歯科医連絡協議会･研修会　市川課長　11月25日㈭

８．郡市医療管理担当者連絡協議会
冲津理事　11月25日㈭

９．木更津警察署警察官友の会署員激励会
市川会長　11月29日㈪

10．平成22年度君津地域保健医療協議会
市川会長　12月１日㈬

四．協議

１．社保講習会・学術講習会・敬老祝賀忘年会最終確認
須藤・成川・古谷理事
12月４日㈯　東京ベイプラザホテル

２．医療管理講習会・新年会　成川理事
平成23年１月22日㈯「これからの歯科医療と地方自治について」

３．平成23年度事業計画並びに予算について
市川会長・山口(延)専務

４．その他
○年末年始休日診療について（君津中央病院のバックアップ体制等）　冲津理事
○役員旅行について　山口(延)専務
○君津あゆみ園接触嚥下指導事業の運営体制の検討　成川理事
○事業所健診（袖ケ浦市役所について）
伏居理事
○改正定款について　鎌田副会長

五．閉会　鎌田副会長

第9回理事会

平成23年１月12日㈬
八幡屋　午後７時～
議事録署名人　須藤理事・椎津理事

一．開会　水野副会長

二．挨拶　市川会長

三．報告

１．郡市社保担当者連絡協議会
レセプトオンライン化について等
須藤理事　平成22年12月16日㈭

四．協議

１．平成23年度事業計画並びに予算について　市川会長・山口(延)専務

２．第80回臨時総会について
山口(延)専務　平成23年１月22日㈯
ホテルロイヤルヒルズ八宝苑

３．医療管理講習会・新年会について
冲津理事・青木理事

４．その他
○監査会について2月23日㈬　山口(延)専務
○役員会について3月２日㈬
ホテルロイヤルヒルズ八宝苑
山口(延)専務
○役員旅行について２月16日㈬～17日㈭
鴨川グランドホテル　山口(延)専務

○袖ケ浦市役所事業所健診について１月20日㈭　伏居理事
○年末年始休日診療報告　冲津理事
12月31日㈮～１月３日㈪
総受診者数94名

五．閉会　鎌田副会長

第10回理事会

平成23年２月12日㈯
八幡屋　午後７時～
議事録署名人　小松理事・伏居理事

一．開会　鎌田副会長
二．挨拶　市川会長
三．報告
１．君津あゆみ園摂食・嚥下指導
冲津理事　１月20日㈭
指導対象児７名
２．第２回郡市地域保健医療・産業保健担当者連絡協議会
椎津理事　１月20日㈭
高齢者健診事業、口腔がん検診、訪問診療現況、事業所歯科健診協力診療所等
３．袖ケ浦市役所事業所健診
伏居理事　１月20日㈭
36名受診
４．歯科医師会・薬剤師会との認知症地域支援についての打ち合わせ会議（袖ケ浦市）
近藤袖ケ浦市部会長　２月１日㈫
５．平成22年度第２回袖ケ浦市国民健康保険運営協議会
近藤袖ケ浦市部会長　２月３日㈭
６．君津保健所母子保健推進協議会
鈴木みちよ医療管理委員長　２月３日㈭
７．平成22年度第２回君津木更津医師会主催「日医認定産業医研修会」
伏居理事　２月10日㈭
８．千葉県歯科医師会役員選挙
２月11日（金･祝）

四．協議
１．君津木更津歯科医師会運営細則一部変更について　青木理事
○第５章委員会　第32条　福祉委員会を特殊歯科保健委員会へと変更
○特別委員会（法人移行検討委員会）の設置について
２．平成23年度事業計画並びに予算について
青木理事
３．役員会について
山口（延）専務　３月２日㈬　午後７時～
ホテルロイヤルヒルズ八宝苑
４．第81回通常総会について
山口（延）専務　３月16日㈬　午後７時～
木更津看護学院
協議事項「法人移行について」
５．その他
○三者協議会３月29日㈫について
伏居理事
○郡市ホームページ・リニューアルについて
山口（究）理事
○平成23年度一般健診　６月30日㈭予定
古谷理事
○医療管理講習会総括　冲津理事

五．閉会　水野副会長

ホームページ通信

～君津木更津歯科医師会ホームページ～
http://kimitsu-kisaradu.cda.or.jp

このホームページは千葉県歯科医師会とリンクしており、一般に公開されているものです。

○編集後記○

おかげさまをもちまして、今期広報調査委員会での最後の会報発行に至りました。２年間御協力いただいた先生方に深く御礼申し上げます。

来期は数年ぶりの写真入会員名簿の発行、法人制度改革に対応すべくホームページのリニューアルが予定されています。これまで同様、次期委員会の方々へのご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

（山口　究　記）

みなさまの笑顔とともに　健康づくり　環境づくり

総合健診のご案内

(財)君津健康センターでは、『総合健診』を準備し、皆様のご利用をお待ちしています。

○予約　　随時受付(平日8時30分～17時00分)

○健診場所　　君津健康センター　君津診療所　(受付は2階フロアー)

○検査内容と料金

種類	検査内容	料金(円)
Aコース	身体計測、診察、血圧、視力検査、胸部X線検査、心電図検査、聴力検査、尿検査、腹部超音波検査、胃部X線検査、肺機能検査、眼底カメラ、大腸がん検査、血液検査(肝機能、腎機能、脂質、血糖、貧血、B型肝炎ウィルス検査)、眼圧検査、ペプシノゲン、腫瘍マーカー(AFP, CEA, CA19-9)、炎症、リウマチ、 ※PSA(男性のみ)、※骨密度(女性のみ)、保健指導、医師による面接指導	54, 390
Bコース	上記Aコース検査項目及び、胃内視鏡検査(胃部X線は無し) ※胃内視鏡検査で、希望により病理組織検査を実施する場合がございます。 その場合、病理組織検査費用が診療報酬扱いになりますのでご留意下さい。	58, 642
追加項目	婦人科検診A　乳腺超音波検査(視触診含む)＋子宮内診　※女性のみ	6, 300
	婦人科検診B　乳房エックス線検査(視触診含む)＋子宮内診　※女性のみ	8, 925
	喀痰細胞診検査(サコマノ式喀痰検査)	1, 680

※他の補助制度(婦人科クーポン券など)を併用した受診はできません。

○千葉県歯科医師国民健康保険組合の補助について

国保組合補助対象者	組合補助金額(円)
第1種組合員(74歳まで)	80, 000
35歳～74歳までの第2種組合員及び家族	50, 000
35歳未満の第2種組合員及び家族	20, 000

備考
※平成23年度より組合補助金額が引き上げられました。　受診時点で75歳以上の方は組合の補助はありません。

※組合補助金額は年度内(4月1日～翌年3月31日)の補助金額です。　受診時点での年齢補助金額になります。

料金及び組合補助金額はすべて消費税込の金額です。

○申し込み方法

(財)君津健康センターへTELまたはFAXにてお申し込み下さい。

担当:事業課(吉田)　TEL　0439-55-6811　FAX　0439-55-6813

★2011年度の指定日健診は6月30日（木）に予定しております。
詳細につきましては、別途、各医院宛にご連絡致しますので、よろしくお願い致します。

財団法人君津健康センター　君津健康センター　君津診療所

〒299-1141　千葉県君津市君津1番地

お申込み・問い合わせ先：TEL　0439-55-6811　FAX　0439-55-6813